

報告第12号

公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について

公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和2年9月4日提出

佐野市長 岡部正英

理由

公益財団法人佐野市民文化振興事業団から、別紙のとおり経営状況を説明する書類が提出されたので報告するものです。

参考

地方自治法抜粋

(財政状況の公表等)

第243条の3 …省略…

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年
(公益財団法人佐野市民文化振興事業団)

度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

3 …省略…

地方自治法施行令抜粋

(法人の経営状況等を説明する書類)

第173条の2 地方自治法第243条の3第2項に規定する政令で定めるその経営状況を説明する書類は、当該法人の毎事業年度の事業の計画及び決算に関する書類とする。

2 …省略…

令和2年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画書

公益財団法人佐野市民文化振興事業団予 算 書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月31日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

目 次

I. 事業計画書 1 ~ 4

II. 予 算 書 5 ~ 9

I 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1. 基本方針

平成20年12月に公益法人制度改革関連三法が施行されたことに伴い、当財団も、平成24年4月1日に「公益財団法人佐野市民文化振興事業団」として設立登記を完了した。新公益法人制度の下では、評議員及び役員の方に対する責務がこれまで以上に明確になることから、各々が役割を果たし、健全な法人運営に寄与することが求められる。

当財団は債券運用益に依り事業を展開しているが、平成27年度以降、利回りの良い債券が満期償還を迎えたことにより、過去最低水準の予算規模という状況が続いている。依然として景気動向・金利状況が読めない中ではあるが、費用と収入のバランスを考え、本年度も昨年度に引き続き、芸術・文化の担い手となる人材育成に力点を置いた事業に取り組む方針である。

令和2年度は、公益法人として9年目を迎えるが、当事業団定款の趣意である「すべての市民が優れた文化環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念に、佐野市の文化行政とも連携を図り、本市の芸術・文化の振興を図るための公益事業の一層の充実に努めていく。

2. 公益目的事業

(1) 芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

ア 演劇鑑賞教室事業

伝統芸能や歌舞伎、文楽などの日本の伝統文化の鑑賞に気軽に参加し、生で本物の舞台芸術に触れる機会を提供する事業として次の事業を実施する。

(ア) 内容 歌舞伎鑑賞教室(7月)、文楽鑑賞教室(12月)

(イ) 演目 解説「歌舞伎のみかた」及び名作の上演並びに解説「文楽の魅力」及び名作の上演

(ウ) 場所 国立劇場

イ 美術品展示及び鑑賞事業

(ア) 第10回佐野ルネッサンス鑄金展参画事業 伝統工芸「天明鑄物」の鑄金文化の継承と新進作家の発掘を目指す「佐野ルネッサンス鑄金展」の展示や図録作成に参加し、当事業団の所有する鑄金作品を貸出することなどにより、費用低減をはかりつつ市民に芸術鑑賞の機会を提供し、地域の文化振興を図る。

(イ) 壁画アートプロジェクト 市内公共施設等と連携し、プロのアーティスト

トの指導のもと、子どもたちが壁画アートを制作する。参加者同士で協力しあいながら一枚の絵画に表現するという活動を通して、子どもたちの豊かな心や参加者相互の連帯感を育てる。

ウ 芸術文化に関する人材育成事業 芸術・文化の振興や創造活動を通じて優れた文化的環境を促進するためには、芸術・文化に対して専門的な知識を持つ人材が必要であり、そのような人材を育成するために次の事業を実施する。

(ア) アートマネジメント講座 文化ホールやギャラリー等の文化施設を使って、市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを企画から運営まで、当該講座を通じて学び、芸術・文化の振興、普及ならびに芸術・文化に関わる人材の育成をはかる。また、この講座で学んだことを踏まえ、実際に市民が主体となって、市内公共施設等を活用して行う「わいわいギャラリー」事業を平成30年度から、事業団市民サポーターの企画・運営に委ねた。令和2年度も引き続き当該事業の企画・運営について一任する。

(イ) 子ども演劇サマースクール 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが、自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上をもはかる。

(2) 市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

ア 趣旨 個人の楽しみから発した芸術・文化活動や地域の人々に根ざした伝統文化の保存・育成を支援することで、芸術・文化の質を高め、裾野をより拡大し、芸術・文化のもたらす力を市民の文化生活的充実にかついで、潤いと活力のある地域社会の創造に寄与する。

(ア) 芸術・文化団体による主催事業への支援

(イ) 伝統文化保存・育成活動への支援

※芸術・文化活動助成金（1団体あたり最大100千円）

(3) 芸術文化に関する情報収集・提供事業

ア 事業団報『かがやき』の全戸配布 年1回（9月）発行。各世帯に配布、市内各施設に設置する。

イ 広報誌・インターネットの活用 事業のPRのために、市の広報誌や、新聞、ケーブルテレビ等を活用し、積極的に市民への情報提供を行うほか、

ホームページの充実を図り、事業・イベント情報を随時発信する。

(4)各種団体事業への後援

各種団体等が実施する事業のうち文化振興にかかる各種事業について、当財団が適当であると認めたものに後援名義の使用を承認する。

名義後援とは、当財団がその企画やイベントの趣旨に賛同していることを表すものであり、資金・物資・人的援助はない。

3 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団行事予定表

実施	事業名および内容	会場等
4月	令和元年度事業・決算監査	佐野市役所
5月	通常理事会・定時評議員会	佐野市役所
7月	歌舞伎鑑賞教室	国立劇場
7月	子ども演劇サマースクール	葛生あくとプラザ
8月	壁画アートプロジェクト	市内公共施設等
9月	経営状況の説明	佐野市議会
9月	事業団報『かがやき』発行	市内に全戸配布、市内各施設に設置
10月	第9回わいわいギャラリー	市内公共施設等
11月	第10回佐野ルネッサンス鑄金展 参画事業	佐野市文化会館ほか
11月	臨時理事会・臨時評議員会	佐野市役所
12月	文楽鑑賞教室	国立劇場
1月	事業選考委員会	佐野市役所
2月	通常理事会・臨時評議員会	佐野市役所
3月	アートマネジメント講座	佐野市役所

II 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団
 収支予算書(正味財産増減計算ベース)
 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	2,850	2,850	0	運用益
② 特定資産運用益				
特定資産(管理運営財産)運用益	1,398	1,404	△ 6	運用益
③ 受取補助金等収益				
受取出捐金			0	佐野市出捐金
④ 寄附金収益				
寄附金収益			0	
⑤ 事業収益				
参加者負担金	680	720	△ 40	美術鑑賞ツアー分減少
⑥ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
その他収益	0	0	0	
事業活動収入計	4,928	4,974	△ 46	
(2) 経常費用				
① 事業費支出	3,941	3,967	△ 26	100%
i 演劇鑑賞教室事業	978	995	△ 17	前年比98%
旅費交通費	297	315	△ 18	
通信運搬費	13	8	5	
保険料	15	20	△ 5	
支払負担金	600	600	0	
支払手数料	3	2	1	
賃借料	50	50	0	
ii 美術品展示及び鑑賞事業	615	443	172	前年比139%
旅費交通費	11	66	△ 55	美術鑑賞ツアー分減少
消耗品費	13	13	0	
通信運搬費	0	3	△ 3	
印刷製本費	172	0	172	鑄金展図録等印刷代
保険料	0	7	△ 7	
諸謝金	100	105	△ 5	壁画アートプロジェクト、鑄金展
租税公課	11	12	△ 1	
支払負担金	0	55	△ 55	美術鑑賞ツアー入館料分減少

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
支払手数料	4	3	1	
雑費	4	4	0	
委託費	300	175	125	鑄金展会場展示関係委託料
iii 芸術・文化活動人材育成事業	1,490	1,787	△ 297	前年比83%
旅費交通費	165	187	△ 22	子ども演劇サマースクール講師等宿泊・交通費
通信運搬費	24	34	△ 10	
消耗品費	10	20	△ 10	
印刷製本費	0	0	0	
保険料	3	3	0	
諸謝金	872	1,104	△ 232	子ども演劇サマースクール、学校演劇祭、アートマネジメント講座講師謝金等
租税公課	93	117	△ 24	
支払手数料	8	7	1	
支払助成金	315	315	0	
iv 芸術・文化活動助成事業	339	202	137	前年比168%
通信運搬費	11	11	0	
消耗品費	5	0	5	
印刷製本費	0	35	△ 35	助成案内を自主印刷に切り替え
支払助成金	320	150	170	10万円3団体、1万円2団体
支払手数料	3	6	△ 3	
v 共通事業経費	519	540	△ 21	前年比96%
通信運搬費	21	17	4	
消耗品費	30	30	0	
保険料	26	26	0	
印刷製本費	305	305	0	団報『かがやき』
燃料費	21	21	0	
修繕費	63	94	△ 31	車検以外の修繕分減少
システム管理費	12	6	6	
諸謝金	18	18	0	団報『かがやき』執筆代
租税公課	10	10	0	自動車税、源泉所得税
支払手数料	13	13	0	
②管理費支出	987	1,007	△ 20	前年比98%
会議研修費	38	38	0	
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	17	17	0	
交際費	10	10	0	
消耗品費	5	5	0	

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
修繕費	57	86	△ 29	車検以外の修繕分減少
印刷製本費	100	100	0	団報『かがやき』
燃料費	20	20	0	
保険料	24	24	0	
諸謝金	251	250	1	TKO会計システム、コンサルティング
租税公課	34	35	△ 1	自動車税、源泉所得税
システム管理費	8	4	4	
賃借料	324	321	3	TKO会計システム
支払負担金	70	69	1	
支払利息	0	0	0	
支払手数料	19	18	1	
経常費用計	4,928	4,974	△ 46	
当期経常増減額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	40,874	40,874	0	
一般正味財産期末残高	40,874	40,874	0	
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,850	2,850	0	
②特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,398	1,404	△ 6	
③一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 4,114	△ 4,119	5	
当期指定正味財産増減額	134	135	△ 1	
指定正味財産期首残高	897,015	896,880	135	
指定正味財産期末残高	897,149	897,015	134	
III 正味財産期末残高	938,023	937,889	134	

(注)

- 従来、収支予算書は「資金収支方式」により作成していたが、平成24年度から公益法人認定法施行規則第30条に基づき、「正味財産増減計算方式」により作成している。
- 予算書は、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)の「正味財産増減計算書」の様式に準じて作成している。
- 前年度の一般正味財産及び指定正味財産の期末残高並びに当年度の一般正味財産及び指定正味財産の期首・期末残高は、本予算編成時(令和2年1月)における見込額である。

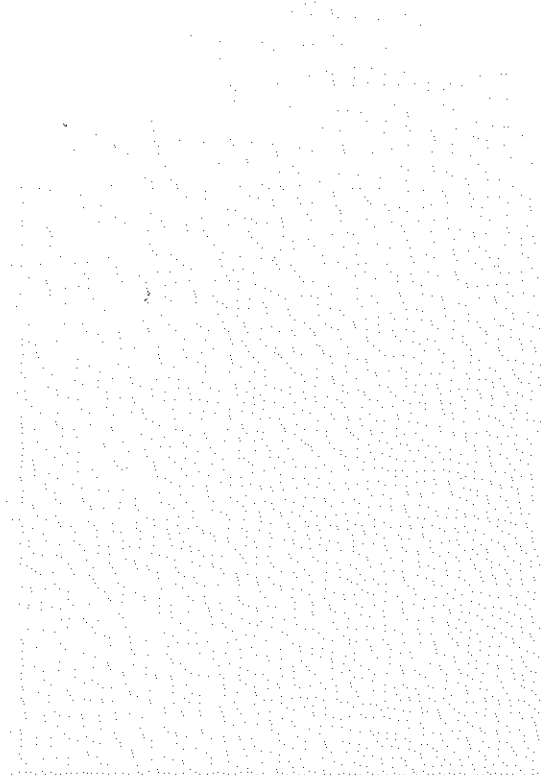
令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団正味財産増減予算内訳書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 控除	合計
	体験、講座、 共催事業	助成・ 支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	2,850	2,850		0	2,850
基本財産運用益	0	0	2,850	2,850	0		2,850
特定資産運用益	0	0	0	0	1,398	0	1,398
管理財産(特別事業基金)運用益	0	0	0	0	1,398		1,398
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
出捐金	0	0	0	0			0
事業収入	680	0	0	680	0	0	680
事業参加者負担金	680	0		680			680
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
文化振興事業団寄附金	0	0	0	0			0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
現金預金受取利息	0	0	0	0	0		0
雑入	0	0	0	0	0		0
経常収益計	680	0	2,850	3,530	1,398	0	4,928
(2) 経常費用							
事業費	3,083	339	519	3,941	0	0	3,941
旅費交通費	473			473			473
通信運搬費	37	11	21	69			69
減価償却費				0			0
消耗什器備品費				0			0
消耗品費	23	5	30	58			58
修繕費			63	63			63
印刷製本費	172		305	477			477
燃料費			21	21			21
システム管理費			12	12			12
保険料	18		26	44			44
諸謝金	972		18	990			990
租税公課	104		10	114			114
賃借料	50			50			50
支払負担金	600			600			600
支払助成金	315	320		635			635
支払手数料	15	3	13	31			31
委託費	300			300			300
交際費			0	0			0
雑費	4		0	4			4

管理費					987	0	987
会議研修費					38		38
旅費交通費					10		10
通信運搬費					17		17
交際費					10		10
減価償却費					0		0
消耗什器備品費					0		0
消耗品費					5		5
修繕費					57		57
印刷製本費					100		100
燃料費					20		20
保険料					24		24
諸謝金					251		251
租税公課					34		34
システム管理費					8		8
賃借料					324		324
支払負担金					70		70
支払利息					0		0
支払手数料					19		19
雑費					0		0
経常費用計	3,083	339	519	3,941	987	0	4,928
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,403	△ 339	2,331	△ 411	411	0	0
基本財産評価損益等				0			0
特定資産評価損益等				0			0
投資有価証券評価損益等				0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,403	△ 339	2,331	△ 411	411	0	0
2. 経常外増減の部							0
(1) 経常外収益							0
中科目別記載				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0
中科目別記載				0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 2,403	△ 339	2,331	△ 411	411	0	0
一般正味財産期首残高				0	40,874		40,874
一般正味財産期末残高	△ 2,403	△ 339	2,331	△ 411	41,285	0	40,874
Ⅱ 指定正味財産増減の部							0
基本財産受取利息			2,876	2,876			2,876
特定資産受取利息				0	1,507		1,507
一般正味財産への振替額			△ 2,849	△ 2,849	△ 1,400		△ 4,249
当期指定正味財産増減額	0	0	27	27	107	0	134
指定正味財産期首残高			500,995	500,995	396,020		897,015
指定正味財産期末残高	0	0	501,022	501,022	396,127	0	897,149
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 2,403	△ 339	503,353	500,611	437,412	0	938,023



Page No.

Date

Time

Subject

Chapter

Section

Page

Topic

Remarks

Signature

Teacher

Parent

Student

Class

Roll No.

Section

Page

Topic

Remarks

Signature

Teacher

Parent

Student

Class

Roll No.

Section

Page

Topic

Remarks

Signature

Teacher

Parent

Student

Class

Roll No.

Section

Page

Topic

Remarks

Signature

Teacher

Parent

Student

Class

Roll No.

Section

令和元年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

目 次

I. 事業報告及び附属明細書	1 ~ 8
II. 貸借対照表及び内訳表	9・10
III. 正味財産増減計算書及び内訳表	11 ~ 15
IV. 財務諸表に対する注記	16 ~ 18
V. 附属明細書	19
VI. 財産目録	20
VII. 監査報告書	21

I 令和元年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1 事業概要

公益財団法人佐野市民文化振興事業団は、「すべての市民がすぐれた文化環境のもと、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念とする事業団設立趣旨に基づき、各種公益目的事業を推進している。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全かつ透明性の高い法人運営を行うとともに、事業選考委員会の開催により、公正で信頼される事業を展開している。

公益目的事業としては、芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業及び市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業を展開した。特に、芸術・文化に関する人材育成事業については、7月に「子ども演劇サマースクール」を、2月に「わいわいギャラリー」・「アートマネジメント講座」を開催した。

財政面における環境は、日本経済のデフレ化に加え、日本銀行がマイナス金利政策を導入したことにより、長期債においてゼロ金利状態が続くなどますます厳しい状況になっているが、資金運用計画に基づき、保有資産の適切な運用に努めた。

(1) 公益目的事業1 (事業番号：公1)

芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

ア 演劇鑑賞教室事業

(ア) 歌舞伎鑑賞教室

- a 期日 令和元年7月4日(木)
- b 場所 国立劇場大劇場(東京都千代田区)
- c 内容 伝統芸能や歌舞伎、文楽などの日本の伝統文化の鑑賞に気軽に参加し、生で本物の舞台芸術に触れられる場の提供として、演劇鑑賞教室事業を開催した。
- d 演目等 国立劇場7月歌舞伎鑑賞教室(解説「歌舞伎のみかた」すがわらでんじゅてならいかのみ演目：菅原伝授手習鑑)
- e 参加者負担金 6,000円
- f 参加者 80人

(イ) 文楽鑑賞教室

- a 期日 令和元年12月6日(金)
- b 場所 国立劇場小劇場(東京都千代田区)
- c 演目等 国立劇場12月文楽鑑賞教室(解説:文楽の魅力、
演目:伊達娘 恋^{だてむすめこいのひがのこ}緋鹿子)
- d 参加者負担金 5,000円
- e 参加者 40人

イ 美術品展示及び鑑賞事業

(ア) 事業団所有美術品展

- a 期日 令和元年9月30日(金)～10月11日(金)
- b 内容 市民文化振興事業団が所有している佐野市ゆかりの作家の作品を展示公開した。
- c 場所 市役所1階 佐野市紹介スペース
- d 来場者数 約250人

(イ) 壁画アートプロジェクト

- a 期日 令和元年8月7日(水)及び8月8日(木)
- b 内容 子供たちに宮澤賢治の「どんぐりと山猫」を読み聞かせて、その物語を壁画として表現するアート制作体験を行った。
- c 場所 佐野市田沼児童館
- d 講師 林香君氏(文星芸術大学名誉教授・陶芸家)
- e 参加者 36人(小学校3～4年生、2日間延べ)

(ウ) 美術鑑賞・舞台裏方ツアー

*令和元年11月12日(火)に開催を予定していたが、台風19号の被害により、行程通りの実施が困難になり中止となった。

ウ アートマネジメント講座等

(ア) わいわいギャラリー

- a 期日 令和2年2月16日(日)
- b 内容 過去のアートマネジメント講座受講生たちが、“子どもの文化環境を耕す”ことを目標として、「文化サロンさの。」を結成。メンバーたちが実際に、市内の施設を活用して、「わいわいギャラリー」事業をプロデュースし、実施した。
- c 会場 佐野市文化会館 大ホールホワイエ
- d テーマ アーティストとお話ししよう!
- e 講師 島田文雄(陶芸家)、青木勇(佐野市文化協会会長)
- f 参加者 92人(一般市民)

(イ) アートマネジメント講座

- a 期日 令和2年2月22日(土)・23日(日)
- b 内容 「アートのまちづくり」を構想してみようをテーマに、芸術家をゲストに迎え対談を交え可能性を探った後、グループ討議を行い、今後に向けたアドバイスを講師から受けた。
- c 場所 郷土博物館
- d 講師 松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)
- e ゲスト 安藤勇寿氏(画家)、吉本義人氏(彫刻家)
- f 参加者 12人

エ 子ども演劇サマースクール等

(ア) 子ども演劇サマースクール

- a 期日 令和元年7月22日(月)から24日(水)まで
- b 内容 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上にもつながる。
- c 場所 佐野市葛生あくとプラザ
- d 講師 文学座所属劇団員8人(加納朋之氏、細貝光司氏、鬼頭典子氏、大場泰正氏、山崎美貴氏、高橋克明氏、鈴木亜希子氏、石井麗子氏)
- e 参加者 18人

(イ) 令和元年度佐野市学校演劇祭

- a 期日 令和元年9月6日(金)
- b 場所 佐野市葛生あくとプラザ
- c 内容 子ども演劇サマースクールに参加した児童・生徒も出演し、その練習の成果を披露した。当事業団より、子ども演劇サマースクールで講師を務めた加納朋之氏、栃木県出身俳優の佐藤尚子氏を審査員として派遣した。

(2) 公益目的事業2 (事業番号: 公2)

市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

ア 芸術・文化活動助成事業 (1団体)

(ア) 創立3周年記念学習講演会 エラスムス立像と共に歩む

a 期日 令和元年12月14日(土)

b 場所 佐野市郷土博物館

c 主催 秘宝エラスムス立像に学ぶ会

d 支援内容 82,124円(芸術・文化活動助成金として)

(3) 公益目的事業・共通 (略称番号: 共通)

ア 事業団報『かがやき』第25号の発行

事業団報『かがやき』第25号を発行し、全世帯、市内各施設に配布した。

(ア) 発行 令和元年9月1日(土)

(イ) 体裁 A4版、8頁(フルカラー)

(ウ) 部数 46,000部

イ 文化団体への後援

(ア) 佐野ユネスコ協会主催文化講演会

a 期日 令和元年5月11日(土)

b 場所 葛生地区公民館

c 主催 佐野ユネスコ協会

(イ) 佐野市文化会館40周年記念 R293美術展2019「再起動」

a 期日 令和元年5月11日(土)～26日(日)

b 場所 佐野市文化会館 展示室

c 主催 佐野市文化会館

(ウ) 第115回日本水彩画会安足支部展

a 期日 令和元年8月30日(金)～9月1日(日)まで

b 場所 足利市市民会館 展示室・会議室

c 主催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

(エ) 佐野市文化会館40周年記念

ダ・カーポ45周年記念コンサート～ただいま!ふるさと～

a 期日 令和元年9月28日(土)

b 場所 佐野市文化会館 大ホール

c 主催 佐野市文化会館

- (オ) 佐野市民文化祭演劇部門さの演劇塾第10回公演「ケンジ先生」
- a 期日 令和元年10月19日(土)及び20日(日)
 - b 場所 佐野市文化会館 小ホール
 - c 主催 さの演劇塾、佐野市及び佐野市文化協会
- (カ) 第11回さのクラシックコンサート・鈴木明博とその仲間たち
～ファゴット&オーケストラの魅力～
- a 期日 令和元年11月24日(日)
 - b 場所 佐野市文化会館 大ホール
 - c 主催 佐野市文化会館
- (キ) 郷土の歴史を知ろう「エラスムス立像と共に歩む」
- a 期日 令和元年12月14日(土)
 - b 場所 佐野市郷土博物館 講座室
 - c 主催 秘宝エラスムス立像に学ぶ会
- (ク) 第4回佐野少年少女合唱団♪dolce♪定期演奏会
- a 期日 令和2年1月19日(日)
 - b 場所 田沼中央公民館 大ホール
 - c 主催 佐野少年少女合唱団♪dolce♪
- (ケ) 第116回記念日本水彩画会安足支部展
- a 期日 令和2年1月22日(水)～1月26日(日)まで
 - b 場所 佐野市文化会館展示室、他
 - c 主催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

2 理事会、評議員会に関する事項

(1) 理事会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
第1回 通常	令和元年 5月10日	1 報告第1号 職務の執行状況の報告について	-
		2 議案第1号 令和元年度定時評議員会の招集について	可決
		3 議案第2号 平成30年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告について	可決
		4 議案第3号 平成30年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告について	可決
臨時	令和元年 5月30日	1 議案第1号 専務理事（業務執行理事）の選定について	可決
臨時	令和元年 11月12日	1 議案第1号 令和元年度第1回事業選考委員会の招集について	可決 (書面)
第2回 通常	令和2年 2月13日	1 報告第1号 職務の執行状況の報告について	-
		2 議案第1号 令和元年度臨時評議員会の招集について	可決
		3 議案第2号 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について	可決
		4 議案第3号 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	可決

(2) 評議員会議決及び報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	令和元年 5月30日	1 議案第1号 任期満了前の退任に伴う理事の選任について	可決
		2 議案第2号 平成30年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告について	可決
		3 議案第3号 平成30年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告について	可決
臨時	令和2年 2月21日	1 報告第1号 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について	—
		2 報告第2号 令和2年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	—

3 事業選考委員会に関する事項

承認年月日	件名
令和2年1月20日	1 令和2年度事業計画・収支予算について 2 令和2年度佐野市民文化振興事業団芸術・文化活動助成金の審査について

4 登記に関する事項

申請年月日	件名
令和元年6月4日	理事の退任による新理事の就任に伴い登記の変更を行った

5 情報公開に関する事項

特になし。

附属明細書

令和元年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

II. 貸借対照表
令和2年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,655,301	3,574,890	80,411
流動資産合計	3,655,301	3,574,890	80,411
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	499,919,645	499,892,860	26,785
定期預金(基)(指定)	3,687,279	3,687,279	0
基本財産合計	503,606,924	503,580,139	26,785
(2) 特定資産			
投資有価証券	199,482,045	199,378,455	103,590
特別事業基金(管理運営財産)	222,434,970	222,434,970	0
特定資産合計	421,917,015	421,813,425	103,590
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
美術品	3,010,000	3,010,000	0
美術品(モニュメント)	17,000,000	17,000,000	0
その他固定資産合計	20,010,001	20,010,001	0
固定資産合計	945,533,940	945,403,565	130,375
資産合計	949,189,241	948,978,455	210,786
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	503,606,924	503,580,139	26,785
寄付金	396,386,546	396,282,956	103,590
指定正味財産合計	899,993,470	899,863,095	130,375
(うち基本財産への充当額)	(503,606,924)	(503,580,139)	(26,785)
(うち特定資産への充当額)	(396,386,546)	(396,282,956)	(103,590)
2. 一般正味財産	49,195,771	49,115,360	80,411
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,530,469)	(25,530,469)	(0)
正味財産合計	949,189,241	948,978,455	210,786
負債及び正味財産合計	949,189,241	948,978,455	210,786

貸借対照表内訳表
令和2年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人 会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	17,825	3,637,476		3,655,301
流動資産合計	17,825	3,637,476		3,655,301
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	499,919,645	0		499,919,645
定期預金(基)(指定)	3,687,279	0		3,687,279
基本財産合計	503,606,924	0		503,606,924
(2) 特定資産				
投資有価証券	0	199,482,045		199,482,045
特別事業基金(管理運営財産)	0	222,434,970		222,434,970
特定資産合計	0	421,917,015		421,917,015
(3) その他固定資産				
車両運搬具	1	0		1
美術品	3,010,000	0		3,010,000
美術品(モニュメント)	17,000,000	0		17,000,000
その他固定資産合計	20,010,001	0		20,010,001
固定資産合計	523,616,925	421,917,015	0	945,533,940
資産合計	523,634,750	425,554,491	0	949,189,241
II 負債の部				
1. 流動負債				
流動負債合計	0	0		0
2. 固定負債				
固定負債合計				
負債合計	0	0		0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	503,606,924	0		503,606,924
寄付金		396,386,546		396,386,546
指定正味財産合計	503,606,924	396,386,546		899,993,470
(うち基本財産への充当額)	(503,606,924)	(0)		(503,606,924)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(396,386,546)		(396,386,546)
2. 一般正味財産	33,975,742	15,220,029		49,195,771
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(25,530,469)		(25,530,469)
正味財産合計	537,582,666	411,606,575		949,189,241
負債及び正味財産合計	537,582,666	411,606,575		949,189,241

Ⅲ. 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,849,368	2,849,367	1
基本財産運用益計	2,849,368	2,849,367	1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
特定資産運用益計	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
事業収益			
芸術鑑賞会参加負担金収益	680,000	680,000	0
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	0	25,000	△ 25,000
事業収益計	680,000	705,000	△ 25,000
雑収益			
受取利息	34	33	1
雑収益計	34	33	1
経常収益計	4,926,650	4,957,112	△ 30,462
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	453,932	495,332	△ 41,400
通信運搬費	68,126	64,888	3,238
車両運搬具減価償却費	0	0	0
消耗品費	424,139	240,747	183,392
修繕費	32,936	40,693	△ 7,757
印刷製本費	322,187	296,217	25,970
燃料費	25,294	17,697	7,597
賃借料	0	0	0
保険料	56,948	51,921	5,027
諸謝金	1,268,000	1,172,000	96,000
租税公課	11,552	13,053	△ 1,501
支払負担金	659,000	689,000	△ 30,000
支払助成金	148,060	356,310	△ 208,250
委託費	193,930	238,417	△ 44,487
システム管理費	90,769	6,154	84,615
支払手数料	11,135	12,304	△ 1,169
会議研修費(事業)	2,138	1,922	216
雑費	15,050	13,260	1,790
事業費計	3,783,196	3,709,915	73,281

管理費			
會議研修費	19,612	8,320	11,292
交際費	0	0	0
旅費交通費	0	3,320	△ 3,320
通信運搬費	24,470	12,390	12,080
車両運搬具減価償却費	0	0	0
消耗品費	105,877	7,804	98,073
修繕費	30,072	37,153	△ 7,081
印刷製本費	103,963	98,739	5,224
燃料費	23,091	16,158	6,933
賃借料	320,460	317,520	2,940
保険料	30,140	30,699	△ 559
租税公課	10,548	11,917	△ 1,369
支払負担金	68,670	68,040	630
支払手数料	266,169	275,120	△ 8,951
システム管理費	56,731	3,846	52,885
雑費	3,240	0	3,240
管理費計	1,063,043	891,026	172,017
経常費用計	4,846,239	4,600,941	245,298
評価損益等調整前当期経常増減額	80,411	356,171	△ 275,760
当期経常増減額	80,411	356,171	△ 275,760
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	80,411	356,171	△ 275,760
一般正味財産期首残高	49,115,360	48,759,189	356,171
一般正味財産期末残高	49,195,771	49,115,360	80,411
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,849,368	2,849,367	1
投資有価証券受取利息(補助金)	26,785	26,785	0
投資有価証券受取利息(寄付金)	103,590	103,590	0
基本財産運用益計	2,979,743	2,979,742	1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
特定資産運用益計	1,397,248	1,402,712	△ 5,464
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	4,246,616	4,252,079	△ 5,463
当期指定正味財産増減額	130,375	130,375	0
指定正味財産期首残高	899,863,095	899,732,720	130,375
指定正味財産期末残高	899,993,470	899,863,095	130,375
III 正味財産期末残高	949,189,241	948,978,455	210,786

正味財産増減計算書内訳表
平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1(体験・講座共催事)	公2(助成支援事業)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益			2,849,368	2,849,368			2,849,368
基本財産受取利息			2,849,368	2,849,368			2,849,368
基本財産運用益計							
特定資産運用益					1,397,248		1,397,248
特定資産受取利息					1,397,248		1,397,248
特定資産運用益計							
事業収益	680,000			680,000			680,000
芸術鑑賞会参加負担金収益	680,000			680,000			680,000
事業収益計							
雑収益					34		34
受取利息					34		34
雑収益計							
経常収益計	680,000		2,849,368	3,529,368	1,397,282		4,926,650
(2) 経常費用							
事業費							
旅費交通費	453,932			453,932			453,932
通信運搬費	34,778	11,316	22,032	68,126			68,126
消耗品費	285,385	6,605	132,149	424,139			424,139
修繕費	27,209	1,432	4,295	32,936			32,936
印刷製本費	107,768	103,107	111,312	322,187			322,187
燃料費	20,894	1,100	3,300	25,294			25,294
保険料	51,207	1,435	4,306	56,948			56,948

諸謝金	1,248,000		20,000	1,268,000		1,268,000
租税公課	9,543	502	1,507	11,552		11,552
支払負担金	659,000			659,000		659,000
支払助成金	65,936	82,124		148,060		148,060
委託費	193,930			193,930		193,930
システム管理費	66,014	7,957	16,798	90,769		90,769
支払手数料	10,041		1,094	11,135		11,135
会議研修費(事業)	2,138			2,138		2,138
雑費	10,050		5,000	15,050		15,050
事業費計	3,245,825	215,578	321,793	3,783,196		3,783,196
管理費						
会議研修費					19,612	19,612
通信運搬費					24,470	24,470
消耗品費					105,877	105,877
修繕費					30,072	30,072
印刷製本費					103,963	103,963
燃料費					23,091	23,091
賃借料					320,460	320,460
保険料					30,140	30,140
租税公課					10,548	10,548
支払負担金					68,670	68,670
支払手数料					266,169	266,169
システム管理費					56,731	56,731
雑費					3,240	3,240
管理費計					1,063,043	1,063,043
経常費用計	3,245,825	215,578	321,793	3,783,196		4,846,239
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,565,825	△ 215,578	2,527,575	△ 253,828		80,411
当期経常増減額	△ 2,565,825	△ 215,578	2,527,575	△ 253,828		80,411

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正、
平成28年3月22日改正 内閣府公益認定等委員会)

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) リース取引の処理方法

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,892,860	26,785	0	499,919,645
定期預金(基)(指定)	0	0	0	0
定期預金	3,419,429	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	0	0	267,850
小計	503,580,139	26,785	0	503,606,924
特定資産				
投資有価証券	199,378,455	103,590	0	199,482,045
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
定期預金	20,399,065	0	0	20,399,065
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	0	0	1,035,905
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	421,813,425	103,590	0	421,917,015
合計	925,393,564	130,375	0	925,523,939

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	499,919,645	499,919,645	0	0
定期預金	0	0	0	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0	0
小 計	503,606,924	503,606,924	0	0
特定資産				
投資有価証券	199,482,045	180,350,641	19,131,404	0
定期預金	200,000,000	200,000,000	0	0
定期預金	20,399,065	15,000,000	5,399,065	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	1,035,905	0	0
モニュメント定期補修積立資金(モニュメント定期補修費)	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	421,917,015	396,386,546	25,530,469	0
合 計	925,523,939	899,993,470	25,530,469	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,257,040	1,257,039	1
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
モニュメント(美術品)	17,000,000	0	17,000,000
合 計	21,267,040	1,257,039	20,010,001

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金(補助金)	佐野市	503,580,139	26,785	0	503,606,924	指定正味
佐野市出捐金(寄附金)	佐野市	396,282,956	103,590	0	396,386,546	指定正味
合 計		899,863,095	130,375	0	899,993,470	

(注) 原資は、市補助金500,000,000円(平成5年度～14年度まで毎年5千万円×10年)、民間寄附金393,556,000円(平成6年度～21年度まで、13,823件)である。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注) 当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(令和2年3月30日または令和2年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	101,569,100	1,569,100
②第123回共同発行市場公募公債	99,919,645	102,480,000	2,560,355
③横浜市平成25年度第2回公募公債	100,000,000	102,743,600	2,743,600
④第142回共同発行市場公募公債	99,482,045	101,510,000	2,027,955
⑤第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,255,900	2,255,900
⑥政府保証債 第258回 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	100,000,000	102,160,000	2,160,000
⑦第169回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,060,000	1,060,000
合 計	699,401,690	713,778,600	14,376,910

(参考)

公益目的事業用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
②第123回共同発行市場公募公債	99,919,645	102,480,000	2,560,355
③横浜市平成25年度第2回公募公債	100,000,000	102,743,600	2,743,600
⑤第149回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,255,900	2,255,900
⑥政府保証債 第258回 日本高速道路保有・ 債務返済機構債券	100,000,000	102,160,000	2,160,000
⑦第169回共同発行市場公募公債	100,000,000	101,060,000	1,060,000
合 計	499,919,645	510,699,500	10,779,855

(参考)

法人会計用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	101,569,100	1,569,100
④第142回共同発行市場公募公債	99,482,045	101,510,000	2,027,955
合 計	199,482,045	203,079,100	3,597,055

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,849,368
特定資産受取利息	1,397,248
合 計	4,246,616

(注) 債券及び定期預金運用益による利息である。

V. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

VI. 財産目録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金 足利銀行佐野支店	運転資金として	3,655,301
流動資産合計				3,655,301
(固定資産)				
1. 基本財産			公益目的保有財産	
	基本財産 (定期預金)	足利銀行佐野支店		1,920,000
		佐野信用金庫本店		1,499,429
		栃木銀行佐野支店		267,850
	(投資有価証券)	第149回共同発行市場公募公債		100,000,000
		政府保証債第258回日本高速道路保有・債務返済機構債券		100,000,000
		第123回共同発行市場公募公債		99,919,645
		横浜市平成25年度第2回公募公債		100,000,000
		第169回共同発行市場公募公債		100,000,000
	基本財産合計			503,606,924
2. 特定資産			管理運営財産	
	特別事業基金 特定費用準備資金 (定期預金)	栃木銀行佐野支店	モニュメント定期補修費	1,000,000
		佐野信用金庫本店		2,399,065
		"		5,000,000
		足利銀行佐野支店		3,000,000
		"		100,000,000
		佐野農業協同組合本店		10,000,000
		"		100,000,000
		栃木銀行佐野支店		1,035,905
	(投資有価証券)	第142回共同発行市場公募公債		99,482,045
		愛知県H23第11回公募公債		100,000,000
	特定資産合計			421,917,500
3. その他固定資産				
	車両運搬具	トヨタプロボックス1500cc(減価償却済)	(共用財産) うち公益目的保有財産 100%	1 (1)
			うち法人の管理運営の用に 供する財産0%	(0)
	什器備品	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	3,010,000
	モニュメント	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	17,000,000
	その他固定資産合計			20,010,001
固定資産合計				945,533,940
資産合計				949,189,241
(流動負債)				
	未払金			0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				949,189,241

監査報告書

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
理事長 佐野正行様

令和2年4月20日

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 白澤幸治

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 寺岡篤

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

第 10 章

10.1 第 10 章 10.1.1 第 10 章 10.1.2 第 10 章

10.2 第 10 章 10.2.1 第 10 章 10.2.2 第 10 章

10.3 第 10 章 10.3.1 第 10 章 10.3.2 第 10 章

10.4 第 10 章 10.4.1 第 10 章 10.4.2 第 10 章

10.5 第 10 章 10.5.1 第 10 章 10.5.2 第 10 章

10.6 第 10 章 10.6.1 第 10 章 10.6.2 第 10 章

10.7 第 10 章 10.7.1 第 10 章 10.7.2 第 10 章

10.8 第 10 章 10.8.1 第 10 章 10.8.2 第 10 章

10.9 第 10 章 10.9.1 第 10 章 10.9.2 第 10 章

10.10 第 10 章 10.10.1 第 10 章 10.10.2 第 10 章

10.11 第 10 章 10.11.1 第 10 章 10.11.2 第 10 章